

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】平成16年9月16日(2004.9.16)

【公開番号】特開2000-319736(P2000-319736A)

【公開日】平成12年11月21日(2000.11.21)

【出願番号】特願平11-127019

【国際特許分類第7版】

C 2 2 C 9/00

B 2 2 D 11/00

C 2 2 C 9/04

C 2 2 F 1/08

// C 2 2 F 1/00

【F I】

C 2 2 C 9/00

B 2 2 D 11/00 F

C 2 2 C 9/04

C 2 2 F 1/08 K

C 2 2 F 1/00 6 0 1

C 2 2 F 1/00 6 1 2

C 2 2 F 1/00 6 2 3

C 2 2 F 1/00 6 2 4

C 2 2 F 1/00 6 3 0 J

C 2 2 F 1/00 6 3 0 K

C 2 2 F 1/00 6 3 1 A

C 2 2 F 1/00 6 8 3

【手続補正書】

【提出日】平成15年9月3日(2003.9.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】

重量比で、Cu 59.0～63.2%、Sn 0.3～2.0%、Bi 0.7～2.5%、P 0.05～0.15%を含有し、残りがZnと不可避不純物からなる組成を有し、耐脱亜鉛性、熱間鍛造性及び切削加工性に優れた黄銅であることを特徴とする銅基合金。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項7】

請求項4又は5に記載の銅基合金において、重量比で、Cu 61.0～63.0%、Sn 0.3～0.7%、Bi 1.5～2.5%、Se 0.03～0.20%、P 0.05～0.10%の成分範囲を包含する切削加工用黄銅である銅基合金。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 8 】

また、切削加工用黄銅は、請求項 7 において、重量比で、C u 6 1 . 0 ~ 6 3 . 0 %、S n 0 . 3 ~ 0 . 7 %、B i 1 . 5 ~ 2 . 5 %、S e 0 . 0 3 ~ 0 . 2 0 %、P 0 . 0 5 ~ 0 . 1 0 % の成分範囲を包含している。